広報こうた

No.139　昭和42年2月15日

発行　額田郡幸田町
編集　幸田町企画室
印刷　あいち印刷社

第三回幸田町勤労者協議会定期総会

幸田町勤労者協議会定期総会を次により開催いたしますからご多忙中のことと存じますが万障繰合せのうえご出席くださるようお願いします。

一、日時　二月二十六日（日曜日）午前十時
二、場所　幸田町役場議場

総選挙、知事選挙終る

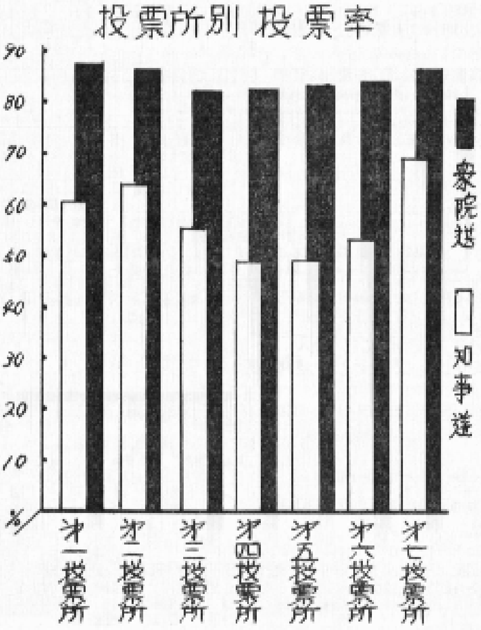
投票率　総選挙　八十八パーセント　知事選挙　五十七パーセント

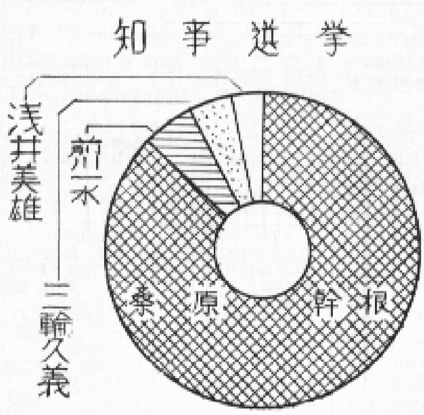
一月二十九日執行の総選挙は晴天で、しかも暖く絶好の投票日和であり投票日一週間前の立会演説会の盛況さが示すごとく八十五パーセント強の投票率でしたが、二月四日の知事選挙は風はありましたが晴天であったのに五十七パーセント台と低調でありました。

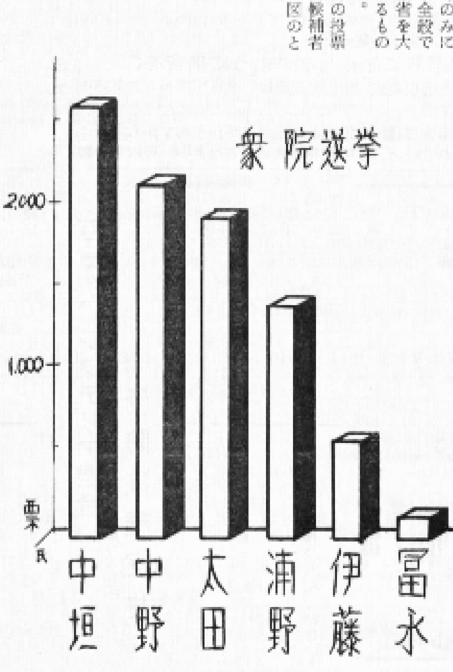
この低調さは、一人幸田町のみにあらず県下全般で有権者の反省を大いに期待するものであります。

各投票所の投票率および各候補者の得票数は図のとおりです。

（知事選挙開票）







個人住民税　個人事業税　申告期限は3月15日

所得税確定申告者は申告不用

昭和四十二年度分の個人住民税（町民税・県民税）および個人事業税（県税）の申告時期が近づいてきました。この申告は、昭和四十二年度分の住民税、事業税の税金を計算するときの重要な資料となるものですから正確に記載して住民税は、直接または区長を通じて役場へ、事業税は、直接または役場を通じて県西三河事務所へ、申告期限の3月15日までに必ず申告してください。

住民税申告は特にご注意

所得はもれなく申告しよう

特に、昭和四十二年度において住民税が課税される場合、この税金の計算は、所得額、諸控除額など原則としてこの申告に基づいてなされることになっておりますので、この内容は、当然偽りのあるものではなりません。税金が公平に課税されなければならないことからしてご理解いただけると思います。

無申告、過少申告には毅然として対処

そこで、最近特に増加した日雇などの所得、家内工業による所得その他営業届のなされていない所得など、とかく申告洩れが多いようですがこれらの所得のある方は必ず申告してください。

もし、申告がなされない場合とか、申告額が過少である場合は、町では、公正課税の見地から事後調査を厳重にし、追加課税をするなど毅然として対処いたしますから特にご留意ください。

納税者の方も、このような処置を受けた場合、税金の納付が後期に集中し負担が過重となり、ご迷惑をおかけすることになりますから申告は正しくすることに心がけましょう。

所得税、住民税、事業税申告の一本化

本年から所得税、住民税および事業税の申告書が一本化され所得税の確定申告書を提出されたかたは住民税および事業税の申告書は提出しなくてもよいことになりましたからご承知ください。

なお、住民税の申告用紙は、本月下旬区長を通じ配布する予定です。このほか申告については役場税務課へお問い合せください。

人口動態（昭和42年2月1日現在）

総人口		18,151人
内	男	8,358人
	女	9,793人
世帯数		3,507戸

1月中の移動

出生	30人	男	12人
		女	18人
死亡	13人	男	8人
		女	5人
転入	120人	男	59人
		女	61人
転出	80人	男	17人
		女	63人

時局講演会開催さる

―幸田ライオンズクラブ主催―

幸田ライオンズクラブが、かねてより計画していた時局講演会をさる一月二十六日太子堂において開催いたしました。

この講演会は、地域社会ならびに会員の教養を深め知識の向上と趣味を豊かにすることを目的としたもので、野村証券名古屋営業部次長の「ベトナム戦争と日本の経済展望」と新見好己氏の「中国大革命」を論題としたもので、戦争の現況と性質・特需、ならびに一般貿易の収支の比較を朝鮮動乱当時と比較してわかりやすく説明され、会場いっぱいに集まった会員および一般聴衆は興味深く聞き入り、長時間にわたる講演にもかかわらず盛大にしかも静粛に終り非常に有意義でありました。

（写真は講演する新見氏）

消防分団長異動

二月一日付をもって幸田町の新分団長の顔ぶれが次のとおり決りましたのでご紹介します。

○第一分団長
高力字高嶺三十四
（有放二六六七番）
志賀　進
○第二分団長
西谷字大四三五の四四
（電話　二四九番）（有放五〇九六番）
○第三分団長　杉浦　俊
野場字清水九
（有放六二八二番）
牧野孝義
○第四分団長
深溝字山脇三十四
（有放三七一七番）
市川　正
○準常備部長
深溝字舟山四十四
（有放五四七八番）
斎藤智計

戸籍移動（届順）

（一月分）

（出生）

出生児	父	区名
渡辺　宣憲	信大	六栗
牧野エミ子	光男	西谷
佐藤　文恭	勝之	市場
近藤美由紀	重行	坂崎
島田　一男	重義	六栗
平野千江子	信俊	上六栗
山下　幸弘	賢一	幸田
渡部　順子	邦男	芦谷
山崎　明子	哲也	幸田
浅井　祥子	昇	岩堀
杉浦　瑞穂	昇	大草
左右田和弘	晴弘	高力
浅岡　吉美	浅次郎	須美
佐野　昌彦	誠	須美
山崎寿美恵	昭雄	芦谷
吉田　裕美	晴彦	六栗
中島　圭	浩一	大草
山本　芳浩	一	永野
味岡　芳実	定二	大草
磯部日登美	文夫	大草
志賀　勝宏	重勝	岩堀
長谷　春美	藤一	海谷
本多美恵子	昇一	岩堀
三浦美由紀	孝一	幸田
堀　敏夫	豊彦	岩堀
志賀　百合	正嗣	永野
水野　学	典男	須美
高崎　雅典	敏男	岩堀
中村　専	顕孝	長嶺
小野　直美	勘一	大草

（死亡）

死亡者	年令	世帯主	区名
日高　徹郎	1	敏	市場
石川　いと	72	亀吉	久保田
清水　寿一	76	昴	大草
小川　茂	48	きみ	大草
近藤　うめ	82	修	里
宇都野うの	75	竹一	芦谷
山本　孝	38	鍵幸	永野
曽部　又十	66	一則	市場
斎藤久太郎	68	茂治	市場
三浦徳兵衛	85	茂	市場
畔柳　かう	69	光男	横落
鈴木　きぬ	71	金吾	大草
左右田新松	87	喜代一	野場

三河湾スカイライン建設促進期成同盟会結成

広域的観光開発を目ざして

岡崎市・蒲郡市・幸田町で組織

幸田町では、いままで遠望峯山頂の開発を促進するためいろいろな運動をすすめてきましたが、同じように岡崎市は桑谷山、蒲郡市は五井山の開発を目的とした事業を推進しておりましたが、これら同じ目的をもった二市一町が一つになって、広域的な観光開発を推進するための基盤として、遠望峯山・桑谷山・五井山一帯を結ぶスカイラインの建設を促進することになり、さる一月六日同盟会の設立準備会ならびに理事会を開催し会則、役員等を選任し、会の名称も三河湾スカイライン建設促進期成同盟会と決定しました。

役員は次のとおり

会長　幸田町長　加藤　泉
副会長　岡崎市長　太田　光二
〃　蒲郡市長　逸見彦太郎
理事　岡崎議長　小早川　博
〃　幸田議長　池田　国一
監事　蒲郡議長　井立　鑑次
幹事　岡崎商工課長戸松勝男
〃　蒲郡企画部長細井平一
〃　幸田企画室長牧野善三

つづいて一月二十六日には蒲郡商工会議所において総会を開催し会則・事業計画の説明ならびに役員の発表を行ない、さらにこのスカイラインの早期実現をはかるため次のとおり決議しました。

なおこの総会には、愛知県土木部長を始め来賓多数と岡崎市・蒲郡市・幸田町の議会議員ほか多数の賛助会員の出席のもとに盛大に行なわれ今後の発展は、地元を始め各方面から期待されます。

（盛大に開催された総会）

決議文

遠望峯山・桑谷山・五井山一帯の連山は、国定公園三河湾一帯を眼下に、遠く伊勢志摩・鈴鹿・中部山岳地帯を一望におさめ、県下無比の景勝地として多大な観光的要素を秘めながら未開発のまま放置されている現状にある。

この将来ある一大観光地を広く天下に紹介し、三ケ根山スカイラインとも結ぶ広域的観光開発の基盤として、遠望峯山・桑谷山・五井山一帯を結ぶ三河湾スカイライン建設の早期実現を期す。

右決議する。

昭和四十二年一月二十六日
三河湾スカイライン
建設促進期成同盟会

区長・区長代理者が改選されました

区名	区長名	生年月日	代理者名	生年月日
長嶺	安藤孝一	大5・11・30	中村藤市	明43・1・1
久保田	有馬藤雄	大5・4・11	小野秀吉	明43・6・20
坂崎	小林佐一	明37・9・21	高橋　正	大5・11・30
大草	都築一三	大6・7・10	清水昌一	大2・2・18
高力	志賀又郎	明26・1・2	谷川順一	大10・10・29
鷲田	石川佐一	明36・11・11	鴨下万作	明38・11・29
横落	○中根秀一	明41・11・10	○中根一男	大9・7・10
新田	本多市郎	大13・12・6	本多律二	大12・2・3
岩堀	本田丑太郎	大14・8・21	小玉隆夫	大10・4・26
幸田	鶴田富次	明44・10・17	長吹成一	大4・3・19
三菱	○有馬茂男	大4・5・5	○伊東　進	大4・12・4
芦谷	太田伝和	明40・4・15	鳥居福蔵	明41・10・17
荻	○児玉　勇	明41・6・22	○草次正夫	大7・10・27
里	神取寿雄	明38・12・10	斎藤松太郎	大4・1・3
海谷	○福沢春治	明37・2・11	○加藤富二	大9・6・30
市場	日高芳夫	大7・11・1		
逆川	○長谷東一	大15・10・18	○稲吉光治	昭2・5・19
須美	浅井勇男	大14・1・19	平岩千吉郎	大12・6・12
桐山	稲吉新一郎	大4・11・14	市川敬介	昭3・12・23
上六栗	長谷正之	大11・6・27	大須賀一郎	昭3・8・1
六栗	○鳥井孝行	大4・2・11	杉浦貞一	大12・1・22
野場	○天野俊夫	大5・10・20	○伊沢正一	大6・2・10
永野	山本昭治	昭5・1・10	本田多計夫	大4・4・6

（○印は再選）

平和論文コンテスト入選者表彰

幸田ライオンズクラブでは、世界ライオンズクラブ創立五十周年記念事業として平和論文を募集しておりましたが、応募作品一三九点（蒲高幸田分校三十八点豊富中学二十五点形埜中学二十一点幸田町一般二十点宮崎中学十五点下山中学十一点幸田中学七点額田町一般二点）について厳選した結果、次の七名を優秀作品と決定し、さる二月九日葵カントリークラブにおいて表彰式を行ないました。

一位　曽沼いくよ（豊富中）
二位　天野道夫（名大）
佳作　大竹賢悟（蒲高）
〃　倉橋孝二（額田一般）
〃　荻野慶子（形埜中）
〃　伊沢守輝（幸田中）
〃　三輪正照（豊富中）

なおこの席上で、支部長格の岡田金蔵氏は、若人たちの平和に対する考えかたを自覚して新しい世代に貢献してほしいと祝辞をされ有意義にしかも、なごやかな内に会を終りました。

商工だより

一、全国商工会珠算検定試験について

㈠とき　昭和四十二年二月十九日　午前十時
㈡ところ　幸田中学校
㈢受験料　一級　二五〇円
二級　二〇〇円
三級　一五〇円
四級～八級　一〇〇円

合格者の発表は幸田公報に掲載いたします。受付は十分前までにかかってください。

二、婦人のつどい

とき　二月二十一日午後七時
ところ　幸田町商工会
華道および修養座談会

新成人のかたに

ことし成人式を迎えられたかたに記念品として「はたちの春」という小冊子をお贈りします。

希望者は幸田町教育委員会事務局にてお受けとりください。

母子家庭の皆さん高校大学進学の修学資金、修学支度金が借りられます。　申込みは役場住民課まで

貸付金の種類	貸付対象	貸付金の限度	継続資金の貸付期間	据置期間	償還期間	利率
技能習得資金	母子家庭の母	月額2,500円	知識技能を修得する期間中	習得期間満了後6カ月経過するまで	据置期間経過後10年以内	年3分据置期間中は無利子
修学資金	母子家庭の児童 父母のない児童	高校月額 1,500円以内大学または実地修練月額3000円	その児童の就学又は実地修練の期間中	卒業又は実地修練の修了後6カ月を経過する日	〃　20年以内	無利子
就学支度資金	〃	高校、大学入学の際　高15,000円　大25,000円		上と同様	〃　20年以内	〃
修業資金	〃	2,500円	その児童が知識技能を習得する期間中の2年以内	習得期間満了後6カ月を経過するまで	〃　5年以内	〃

所得税の確定申告始まる

△申告と納税は3月15日まで

△地方税もいっしょに申告を

ことしも2月16日から所得税の確定申告と納税が始まり、その期限は3月15日までです。

所得税の確定申告は個人の昨年1年間の所得を計算し、それに対する税額を納税するものです。そして、商業、工業、農業などの事業や、医師、弁護士などの自由業を営む人をはじめ、給与所得者で給与以外の所得が5万円以上ある人などは、原則として確定申告を行ない、1年間の所得と税額を精算しなければなりません。

○申告の一本化○

納税者のかたがたのご便宜のために、ことしの所得税確定申告から所得税の確定申告書に個人事業税（県税）個人住民税（市町村税）もいっしょに申告するように、改正されました。したがって、所得税の確定申告を終ったかたは個人の事業税と住民税の申告は必要がなくなりました。

○申告書にはご自分でできるだけ記入○

申告を早くすますためには、税務署にても待時間を少なくすることに心がけますが、納税者のかたがたも社会保険、生命保険、配偶者控除、扶養控除などの欄にできるだけ記入していただくと、待ち時間はさらに短縮されます。

○証明書などをよく整えて下さい○

確定申告書には、証明書や領収証の必要なものがあります。そのおもなものは次のとおりです。

△生命保険料控除を受けようとする人は、昨年中に支払った保険料が1契約につき、9,000円をこえる場合は、生命保険会社の領収証を……
△損害保険料控除を受けようとする人は、昨年中に支払った保険料の領収証を……
△雑損控除を受けようとする人は、災害などで被害を受けた資産の損失額や、保険金などで補なわれた金額の明細を……
△医療費控除を受けようとする人は、昨年中に支払った医療費の領収証や明細書を……
△給与所得のある人の申告する場合は、勤務先の源泉徴収票を……

○期限におくれないように申告を○

所得税の確定申告の期間は、2月16日から3月15日までです。この期間内に申告をお出しにならないと、無申告加算税や延滞税が余分にかかりますから期限に遅れないように申告をおすませください。**岡崎税務署**

百日咳、ジフテリア混合予防接種実施

春季予防接種として、百日咳、ジフテリア混合予防接種の第二回目を次のとおり実施いたしますから、対象者は全員受けてください。

△対象者

昭和四十一年六月一日より昭和四十一年十月三十一日までに出生したもの

△追加接種者

昭和四十年六月一日より昭和四十年十月三十一日までに出生したもので追加接種の済んでいないもの、またそれ以前に出生したもので接種の済んでいないものの全員。

実施月日	時間	場所	区域
二月二十三日	午後二、〇〇～四、〇〇	保健センター	坂崎、大草、荻谷学区の対象者
二月二十四日	午後二、〇〇～四、〇〇	保健センター	深溝、豊坂学区の対象者

幸田町身体障害者福祉協議会だより

◎幸田町ライオンズクラブに感謝状捧呈

さきにこの広報紙上でお知らせしましたが、当協議会の事業に多額の寄付をして頂いた、幸田ライオンズクラブに対し感謝状を捧呈し会員一同の感謝の意を表しました。

◎重症身体障害者にお見舞品贈呈

会員重症者に年末のお見舞品として協議会より砂糖および座布とん（幸田ライオンズクラブ寄付金より）を贈呈しました。

◎協議会設立十周年記念行事

会員全体の福祉増進と自立更生を目的として当協議会が設立されてから十周年になります。これは幸田町当局や幸田ライオンズクラブ等の厚いご支援と、会員の団結によって今日を迎えることができたのでありまして、まことによろこばしいことであります。

今回計画いたしました記念行事につきましても町当局ならびにライオンズクラブのご厚志によるものであります。

⑴総会および伊勢神宮参拝

五月十四日（日曜日）に挙行いたします。参加資格は当協議会会員（代人は認めず）に限ります。特に重症者で必要と認めたときは付添人一人の参加を認めます。

詳細についてはおって発表いたしますから、準備の都合上きたる三月十日までに役員のかたに申しこんでください。

⑵模範会員表彰

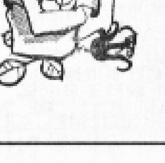
役員会において選出し、総会において表彰します。

⑶記念品（タオル）贈呈

会員全員に総会の前後に配布します。

講演会のお知らせ

幸田ライオンズクラブでは、趣味と実益を兼ね、かつ一般町民のかたがたとの親睦をはかることを目的として、次の行事を計画しました。皆さんがたのご参加を歓迎します。

とき　二月二十三日　十二時三十分より
ところ　太子堂
演題　椿の観賞と作りかた
講師　中部椿協会長　佐藤　稔氏